

岩高短歌

くワタシタチノウタく

月間優秀賞作品 R6④

発行者
岩出山高校
国語科

〔七・八月〕青色・夏のもの・海・体育祭

月間賞

暑いねと隣で笑う夏の色眩し過ぎてさまた暑くなる

第二席

炎天下しゆわしゆわはじけるラムネ音私の恋も動き始めた

第三席

夏の空入道雲の白さかな子らの歓声遠き校庭

空の下青いラムネのビー玉をもどかしく思う夏の思い出

体育祭ラジオ体操マイク無し覚悟はいいか俺は出来てる

優良賞

夏休み最終日に焦りだす残る課題は待ってくれない

瞬いた目に沁みるほど青い空カランと鳴ったコップの水

空に飛び空で弾ける火の玉が音を立てて光り輝く

夏を呼ぶせみの鳴き声ミンミンと響きわたるよ暑さを連れて

めくるめく青い春から青い夏続いた青も、そろそろ終わる

友人とおしゃべりしながら帰る道わかつていているけどいつかは終わる

散らかった夏のピースを組み直し作る思い出無限に選ぶ

お盆にて深夜のトイレ早歩きあまりに怖い自分の背後